

2025 (令和7) 年 3月 4日(火) 145046号 (通巻)

メタル情報ネット

〒530-0043
 大阪市北区天満 2丁目 12番 3
 電話：06-6353-7831
 FAX：06-6353-7832
 E-mail：info@metalnet.jp
 購読料(税込) 外電配送料(税込)
 79,200円(12か月) 92,400円(12か月)
 39,600円(6か月) 46,200円(6か月)
 19,800円(3か月) 23,100円(3か月)



銅建値は2万円引き上げの146万円

2月の確定建値平均は145万6,400円

JX金属は3日、電気銅建値を2万円引き上げの146万円にすると発表、同日より実施した。2月の確定建値平均は145万6,400円。

1日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,363.50ドル。3日の東京市場の米ドルTTSレートは151.56円。この値で換算した採算価格は、141万9,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2024年

10月...	1450(1) 1510(3) 1500(8) 1470(10) 1450(16) 14700(21) 1480(24) 1490(29)	平均1476.6
11月...	1480(1) 1510(6) 1470(11) 1440(13) 1420(18) 1440(20) 1410(25)	平均1448.4
12月...	1390(2) 1400(5) 1430(10) 1420(13) 1430(19) 1440(24)	平均1419.4

2025年

1月...	1430(6) 1450(8) 1470(10) 1480(22) 1440(28)	平均1459.4
2月...	1440(3) 1460(12) 1490(14) 1460(18) 1480(21) 1440(26)	平均1456.4
3月...	1460(3)	平均1460.0



黄銅削粉買値は10円
引き上げの1,026円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は3日、黄銅削粉買値を10円引き上げの1,026円と発表した。今月1回目の改定。2月の確定買値平均は1,027.2円。



亜鉛建値は6,000円引き下げ
47万8,000円
2月の確定平均48万6,000円

三井金属鉱業は3日、電気亜鉛建値を6,000円引き下げ47万8,000円にすると発表、同日より実施した。2月の確定建値平均は48万6,000円。

1日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,768.00ドル。3日の東京市場のドルTTSレートは151.56円。この値で換算した採算価格は、41万9,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,500円になる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2024年

10月...	496(1) 514(4) 511(10) 517(16) 532(21) 559(28)	平均523.8
11月...	523(1) 517(6) 514(13) 523(18) 526(26)	平均521.0
12月...	526(2) 523(5) 529(10) 526(13) 523(18) 535(24)	平均527.2

2025年

1月...	511(6) 502(9) 511(15) 514(20)	
-------	-------------------------------	--

	505(23) 487(28)	平均504.1
2月...	478(3) 481(7) 499(13) 490(18) 484(25)	平均486.0
3月...	478(3)	平均478.0

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531~5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351~2



鉛建値は据え置き36万円 2月の確定平均は36万3,000円

三菱マテリアルは3日、電気鉛建値を据え置き36万円にすると発表、同日より実施した。2月の確定建値平均は36万3,000円。

1日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,980.50ドル。3日の東京市場の米ドルTTSレートは151.56円。この値で換算した採算価格は、30万100円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2024年

10月…	360(1)	375(7)	366(15)	372(24)	平均368.6
11月…	369(1)	363(18)	369(25)		平均367.5

12月… 372(2) 375(6) 366(13) 369(23) 平均370.2

2025年

1月…	363(6)	366(10)	363(28)	平均364.7
2月…	363(3)	366(14)	360(21)	平均363.0
3月…	360(3)			平均360.0



錫地金相対価格 400円引き下げの6,400円 2月の確定平均は6,380円

三菱マテリアルは3日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を400円引き下げの6,400円にすると発表、同日より適用した。2月の確定価格平均は6,380円。

直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2024年

10月…	6,250(1)	6,500(7)	6,300(23)	
				平均6,370
11月…	6,300(1)	6,400(8)	6,200(19)	平均6,290
12月…	5,900(2)	6,000(23)		平均5,930

2025年

1月…	6,050(6)	6,200(10)		平均6,170
2月…	6,150(3)	6,250(10)	6,800(21)	平均6,380
3月…	6,400(3)			平均6,400

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OGIIZANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<https://ogico.jp>

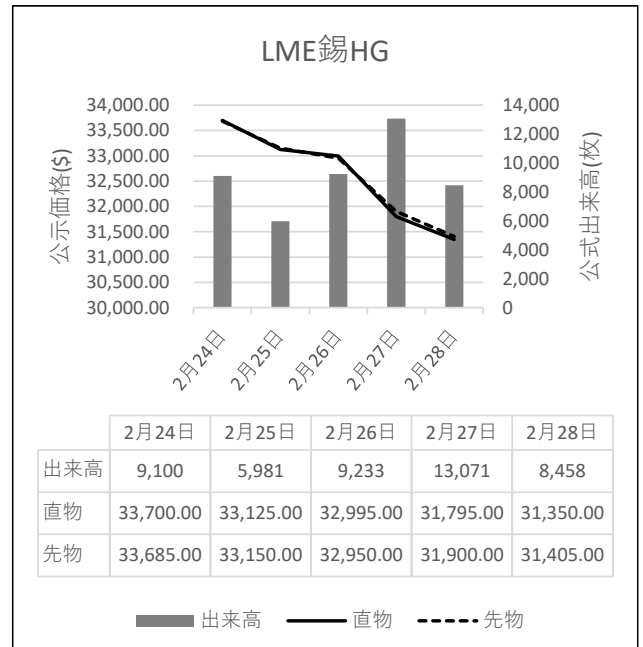
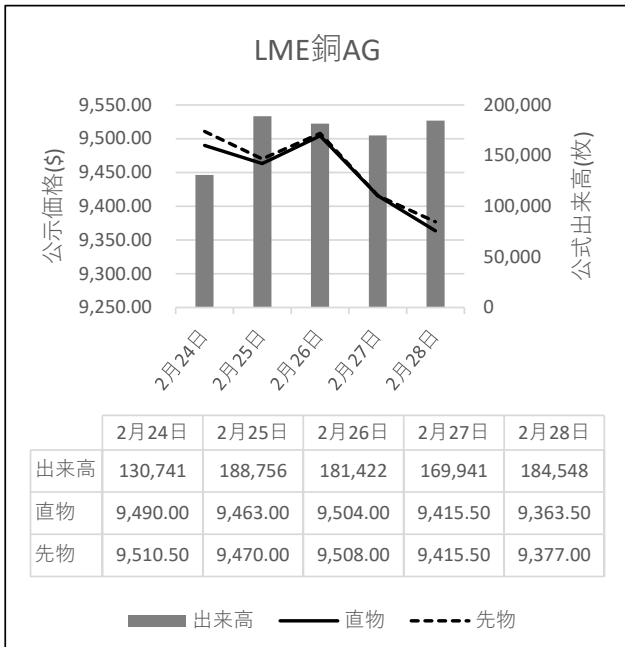


インジウム大口は1,000円引き下げ 小口は2,000円引き下げ 大口が5万5,000円、小口は6万3,000円 DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは3月1日出荷分より、インジウム4N(ITOグレード)の建値を大口が1,000円引き下げの1kg当たり5万5,000円、小口は2,000円引き下げの1kg当たり6万3,000円とした。

LME公式値週間推移

2月24日~2月28日(現地)





経済産業省 (146)

最大導入シナリオを設定
～GX建機普及研一中間まとめ～

経済産業省はこのほど、2024年6月に立ち上げた「GX建機普及に向けたロードマップ策定に係る研究会」の中間とりまとめを行い、公表した。電動建機を中心としたGX建機の普及に向けたロードマップの作成と、投資や導入に関する課題と対応などについて協議。国内市場における電動建機(ショベル)の「最大導入シナリオ」などをまとめた。

建設機械の脱炭素化は、建設・不動産業界から、カーボンニュートラルの達成に向けた施工時のCO2削減やESG経営の手段として着目されており、欧州等では政策誘導も進んでいる。日本の建設機械は国際的に高い産業競争力をもっており、電動化などの動向に対応したパワートレインの多様化が急務になっている。

こうした状況から、電動建機を中心としたGX建機の導入促進策を検討するとともに、国際的な競争力の獲得も見据え、①施工現場における充電インフラの整備、②協調領域の技術開発、③中古建機の適切な販売価格の維持、④関係規制適用の整理—といったパワートレインの変化に伴う様々な課題解決に向けて議論するため、供給側(メーカー)と需要側(ユーザー・レンタル事業者)の関係者で構成した研究会を設置、4回にわたり協議を行った。

24年11月のGX実現に向けた専門家ワーキンググループでも建設機械のGXの重要性が議論され、これらを踏まえ、令和6年度補正予算にGX建機導入を支援するための補助制度(商用車等の電動化促進事業)が盛り込まれた。

中間とりまとめでは、米国やフランスの電動化目標や、国内市場における電動建機(ショベル)の保有台数などを踏まえ、「最大導入シナリオ」を設定した。6トン未満のミニショベルは、電動新車販売台数を2030年の3千台から40年に10千台に、電動化率は同様に10%から30%にアップ。6トン以上の油圧ショベルは1千台から6千台に、また5%から20%に高めていく—としている=表。

シナリオ設定に向けては、「成長産業としてのGX建設機械市場」を掲げ、「従来機より価格が高く市場導入が進まず、インフラ整備なども含めた需給双方で課題のあるGX建機について、まずは、既に上市段階にある電動ショベルを対象に最大導入シナリオを官民研究会で策定した」「需要側と供給側、さらに官民一体で市場の早期形成を進め、海外GX建機市場の獲得につなげていく」「足下で小型建機の電動化が進み、中

長期で中大型建機の水素や代替燃料等によるGX化が進むと仮定」「米、仏における商用車や大型建機の電動化・GX化の目標と比べても遜色のない水準」といった判断などがなされた。

経産省は「官民一体で達成を目指すシナリオであるが必達義務はなく、GX建機を取り巻く環境や市場動向等に応じて柔軟に見直していく」ものとし、今後も国内普及促進と産業競争力強化に向けた課題解決に向け、国交省や環境省と連携し官民の議論を継続する。

GX建機普及に向けたロードマップ策定に係る研究会名簿(五十音順)

委員

塩路昌宏/京大名誉教授【座長】

足利茂城/コベルコ建機株式会社理事(企画管理部長)

今城輝政/株式会社小松製作所執行役員(商品企画本部長)

岩見吉輝/一般社団法人日本建設機械施工協会業務執行理事(本部事務局長)

植木睦央/鹿島建設株式会社機械部長

鎌田真輔/株式会社クボタ建設機械事業部建設機械営業第二部長

北山 孝/西尾レントオール株式会社常務取締役(通信測器事業部長)

小山 智/一般社団法人日本建設機械工業会代表理事

武田好央/国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域

省エネルギー研究部門エンジン燃焼排気制御グループ招聘研究員

橋本隆浩/日立建機株式会社理事(コンストラクションビジネスユニット

副ビジネスユニット長)

事務局

経産省製造産業局産業機械課

オブザーバー

経産省製造産業局自動車課自動車戦略企画室

国交省大臣官房参事官(イノベーション)グループ

環境省 水・大気環境局モビリティ環境対策課

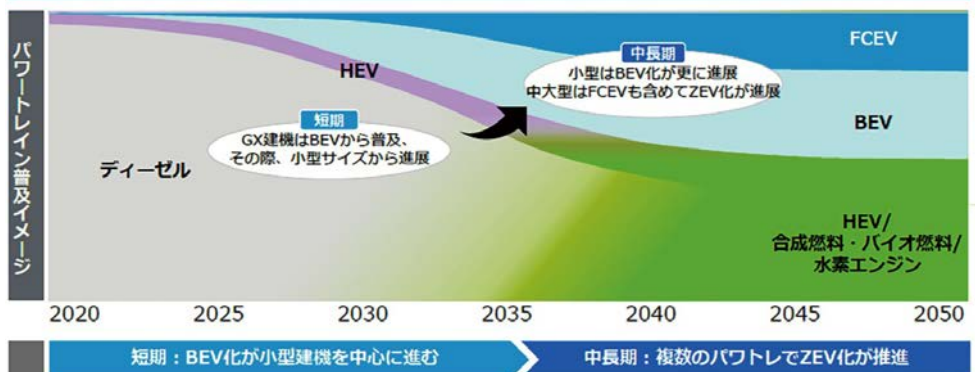
国内市場における電動建機(ショベル)の最大導入シナリオ

車種	指標	2030年	2040年
ミニショベル (6トン未満)	電動新車販売台数	3千台	10千台
	電動化率	10%	30%
油圧ショベル (6トン以上)	電動新車販売台数	1千台	6千台
	電動化率	5%	20%

「最大導入シナリオ」：官民一体で達成を目指すシナリオであるが必達義務はなく、GX建機を取り巻く環境や市場動向等に応じて柔軟に見直していく。

GX建機の普及に向けて建機メーカーが取るべき方針

- **短期では電動小型建機でプレゼンスを確保し、中長期では中大型建機の動力源の不確実性を見据えた様々なパワトレ対応のための先行開発などを推進。**



短期：BEV化が小型建機を中心に進む

中長期：複数のパワトレでZEV化が推進

故銅市況

前週末1日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場場で、直物の前場売値が前営業日の9,415.50ドルより52.00ドル安の9,363.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,381.31ドルより43.25ドル安の9,338.06ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,415.50ドルより38.50ドル安の9,377.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,389.50ドルより31.50ドル安の9,358.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場5月限は、前営業日の461.85セントより7.05セント安の454.80セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場4月限は、前営業日の7万7,030元より20元安の7万7,010元。

週明け3日の東京為替市場TTSレートは、前週末150.67円より0.89円の円安ドル高、1ドル=151.56円。1日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(3月3日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1053~1058、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1030~1035、並銅は984~989、込銅（高品位=約97%）は973、セバは761~766。コーペルは要り用筋で737、それ以外は729ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋715、それ以外702~707どころの値頃。並青銅鋳物削粉は828~833どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1045~1050、上銅新くずが1022~1027、普通上銅が1018~1023、2号銅線が1012~1017、並銅が976~991、込銅(94-97%)が965、込銅(90-93%)が961、下銅が952~957、セバが753~758、コーペルが724~729、黄銅棒地が707~712、黄銅削粉が702~707、黄銅ラジが596~601、交叉ラジが634~639、黄銅銅鋳物が678~683、送りが388~393、上青銅鋳物が833~838、並青銅鋳物が832~837、上青銅鋳物削粉が828~833、並青銅鋳物削粉が820~825どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月後半)

2S=253円~274円、63S=239円~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=133円~144円、エンジンコロ=148円~150円、込合金(機械鋳物)=141円~149円、缶プレス(ソフト)=130円~142円。

関西地区 (2月後半)

2S=278円~288円、63S=275円~289円、印刷版=275円~277円、アルミホイール(1P)=290円~311円、ベースメタル=172円~150円、機械鋳物=162円~163円、ダライ粉=164円~195円、ビス付サッシ=164円~186円、缶プレス=172円~174円。

9,363.50ドル。この値と3日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の145万6,000円より1,000円高の145万7,000円。この日、電気銅建値は146万円に引き上げられた。

為替動向

2月28日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0390ドル~1.0400ドルで推移した。米政権の関税強化が世界景気の先行き不透明感を改めて意識させユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2580ドル~1.2590ドルで推移した。

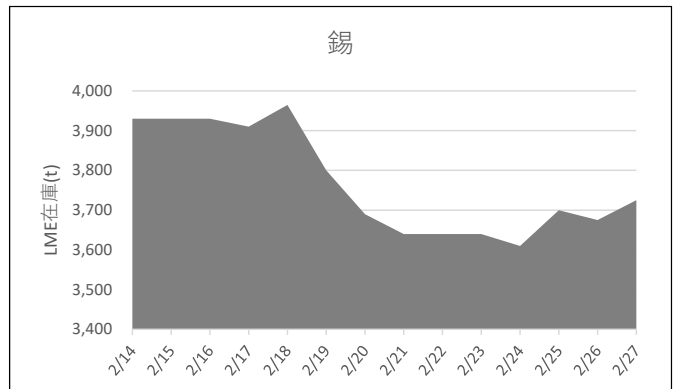
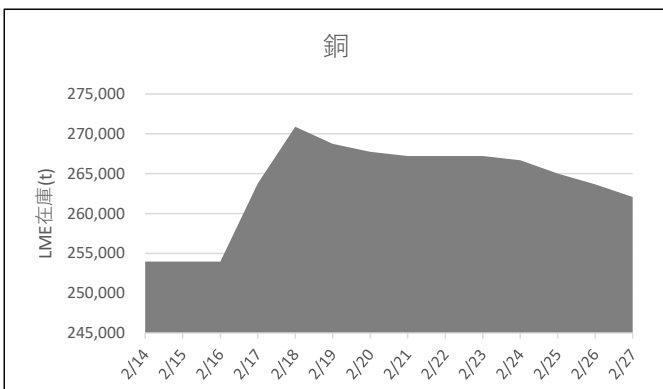
2月28日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日の続落となった。前日と比べ0.85円の円安ドル高、1ドル=150.60円~150.70円で取引を終えた。この週、急速に円高ドル安が進んだことで持ち高調整の円売りドル買いが出た。米政権の関税政策は米国の物価高につながるとして円相場の重荷になった。

3日午前の東京外国為替市場で円相場は横ばい圏。12時、前週末17時とほぼ同水準の1ドル=150.43円~150.45円で推移した。3日午前の東京株式市場は反発、円売りが先行したものの、輸出企業など国内実需筋の円買いドル売りが円相場を支えた。円は対ユーロでは下落。12時、前週末17時と比べ0.35円の円安ユーロ高、1ユーロ=156.73円~156.76円で推移。



LME認定倉庫在庫量推移

2月14日~2月27日(現地)





▶LME銅相場は続落 直物終値は9,338.06ドル ▶COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は続落
▶LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,762.78ドル、アルミ2,621.06ドル

1日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が2月28日入電の9,415.50ドルより52.00ドル安の9,363.50ドル。2営業日の続落で1.48%安。この週1.37%の下落。2月は月間で4.63%の上伸。3か月物の前場売値も28日入電の9,415.50ドルより38.50ドル安の9,377.00ドル。2営業日の続落で1.38%安。この週1.62%の下落。2月は月間で3.59%の上伸。LME公認倉庫の現地2月27日銅在庫は、前日の26万3,650トンより1,575トン減の26万2,075トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場3月限は28日入電の458.00セントより6.55セント安の451.45セント。3営業日ぶりに反落して1.43%安。この週1.00%下落。2月は月間で5.92%上伸。4月限も28日入電の459.60セントより6.85セント安の452.75セント。3営業日ぶりに反落して1.49%安。この週0.71%の下落。2月は月間で5.81%の上伸。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場3月限は、28日入電の7万6,880元より30元安の7万6,850元。6営業日の続落で0.68%安。この週0.63%の下落。2月は月間で1.92%の上伸。4月限も、28日入電の7万7,030元より20元安の7万7,010元。6営業日の続落で0.72%安。この週0.68%の下落。2月は月間で1.93%の上伸。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、28日入電の3万1,795.00ドルより445.00ドル安の3万1,350.00ドル。4営業日の続落で6.97%安。この週6.28%の下落。2月は月間で4.90%の上伸。3か月物の前場売値も、28日入電の3万1,900.00ドルより495.00ドル安の3万1,405.00ドル。4営業日の続落で6.77%安。この週6.18%の下落。2月は月間で4.34%の上伸。LME公認倉庫の現地27日錫在庫は、前日の3,675トンより50トン増の3,725トン。

鉛はまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、28日入電の1,981.00ドルより0.50ドル安の1,980.50ドル。2営業日の続落で0.18%安。この週1.25%の上伸。2月は月間で3.15%の上伸。3か月物の前場売値は、28日入電の2,005.00ドルより1.00ドル高の2,006.00ドル。0.05%の上伸。この週0.50%の上伸。2月は月間で2.40%の上伸。LME公認倉庫の現地27日鉛在庫は、前日の21万6,350ト

ンより1,550トン減の21万4,800トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が28日入電の2,801.50ドルより33.50ドル安の2,768.00ドル。3営業日ぶりに反落して1.20%安。この週3.18%下落。2月は月間で2.10%上伸。3か月物の前場売値も28日入電の2,836.00ドルより37.00ドル安の2,799.00ドル。3営業日ぶりに反落して1.30%安。この週3.22%下落。2月は月間で1.30%上伸。LME公認倉庫の現地27日亜鉛在庫は、前日の16万4,950トンより525トン減の16万4,425トン。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、28日入電の2,655.00ドルより17.50ドル安の2,637.50ドル。2営業日の続落で1.24%安。この週2.39%の下落。2月は月間で1.52%の上伸。3か月物の前場売値も28日入電の2,643.00ドルより24.50ドル安の2,618.50ドル。2営業日の続落で1.21%安。この週2.80%の下落。2月は月間で0.79%の上伸。LME公認倉庫の現地27日アルミ在庫は、前日の52万5,425トンより4,225トン減の52万1,200トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、28日入電の2,354.00ドルより2.00ドル安の2,352.00ドル。2営業日の続落で0.17%安。この週2.62%の上伸。2月は月間で8.69%の上伸。3か月物の前場売値は、28日入電より横ばいの2,295.00ドル。この週3.15%の上伸。2月は月間で11.95%の上伸。LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は28日入電より横ばいの2,400.00ドル。3か月物の前場売値も28日入電より横ばいの2,400.00ドル。**ニッケルは反落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、28日入電の1万5,645.00ドルより185.00ドル安の1万5,460.00ドル。3営業日ぶりに反落して1.18%安。この週1.05%の上伸。2月は月間で2.79%の上伸。3か月物の前場売値も、28日入電の1万5,820.00ドルより145.00ドル安の1万5,675.00ドル。3営業日ぶりに反落して0.92%安。この週1.00%の上伸。2月は月間で2.72%の上伸。LME公認倉庫の現地27日ニッケル在庫は、前日の19万3,782トンより1,182トン増の19万4,964トン。

LME公示価格(US\$)／2月28日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,363.50	31,350.00	1,980.50	2,768.00	2,637.50	2,352.00	2,400.00	15,460.00
	前営業日比	▲ 52.00	▲ 445.00	▲ 0.50	▲ 33.50	▲ 17.50	▲ 2.00	0.00	▲ 185.00
	週間増減比	▲ 1.37%	▲ 6.28%	1.25%	▲ 3.18%	▲ 2.39%	2.62%	0.00%	1.05%
先物	公示価格	9,377.00	31,405.00	2,006.00	2,799.00	2,618.50	2,295.00	2,400.00	15,675.00
	前営業日比	▲ 38.50	▲ 495.00	1.00	▲ 37.00	▲ 24.50	0.00	0.00	▲ 145.00
	週間増減比	▲ 1.62%	▲ 6.18%	0.50%	▲ 3.22%	▲ 2.80%	3.15%	0.00%	1.00%

海外非鉄金属相場

(3月1日 入電・現地 2月28日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
 錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
 セツルメント=現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高
銅 A G				
現物	9,363.00	9,363.50	9,338.06	
前日比	▲ 51.50	▲ 52.00	▲ 43.25	
先物	9,376.00	9,377.00	9,358.00	184,548
前日比	▲ 39.00	▲ 38.50	▲ 31.50	26,573

錫 H G				
現物	31,300.00	31,350.00	31,133.00	
前日比	▲ 490.00	▲ 445.00	▲ 436.00	
先物	31,400.00	31,405.00	31,312.00	8,458
前日比	▲ 450.00	▲ 495.00	▲ 392.00	▲ 3,379

鉛				
現物	1,980.00	1,980.50	1,967.02	
前日比	0.00	▲ 0.50	▲ 22.24	
先物	2,005.00	2,006.00	1,992.50	70,557
前日比	1.00	1.00	▲ 14.50	11,857

亜鉛 S H G				
現物	2,767.00	2,768.00	2,762.78	
前日比	▲ 34.00	▲ 33.50	▲ 14.98	
先物	2,798.00	2,799.00	2,793.00	89,888
前日比	▲ 37.00	▲ 37.00	▲ 16.00	▲ 18,238

アルミ H G				
現物	2,637.00	2,637.50	2,621.06	
前日比	▲ 17.50	▲ 17.50	▲ 27.81	
先物	2,618.00	2,618.50	2,605.50	256,774
前日比	▲ 24.00	▲ 24.50	▲ 27.00	▲ 18,238

アルミ合金				
現物	2,342.00	2,352.00	2,352.25	
前日比	▲ 2.00	▲ 2.00	▲ 1.75	
先物	2,285.00	2,295.00	2,295.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

北米特殊アルミ合金				
現物	2,390.00	2,400.00	2,400.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先物	2,390.00	2,400.00	2,400.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

ニッケル				
現物	15,450.00	15,460.00	15,266.85	
前日比	▲ 190.00	▲ 185.00	▲ 391.16	
先物	15,650.00	15,675.00	15,433.00	68,805
前日比	▲ 160.00	▲ 145.00	▲ 399.00	▲ 31,336

NY コメックス相場					
出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント					
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント					
	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
3月限	451.45	2836.8	3121.9	932.3	899.70
4月限	452.75	2848.5	3134.6	937.9	906.90
5月限	454.80	2862.2	3149.6	944.1	907.90
6月限	456.90	2876.1	3165.6	-	911.90
7月限	459.15	2888.7	3180.3	950.8	-
前日比	▲ 6.55	▲ 46.4	▲ 58.2	▲ 19.6	▲ 1.60
出来高	51,685	206,626	54,643	31,331	4,967

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
T T S	9364	31350	1981	2768	2638	15460	451	76850	20620	23450	17140
151.56	1460	4951	337	460	420	2543	1555	1611	432	492	359
+0.89	1	▲ 40	2	▲ 2	0	▲ 14	▲ 12	10	4	2	2

フリー・マーケット		
■米国生産者価格(地金)		
銀(セント/オンス) EH社	3110.0	(▲ 40.0)
銀(セント/オンス) HH社	3106.5	(▲ 37.0)

■NY相場		
取引業者銅(セント/ポンド)	-	-
2号銅線くず(セント/ポンド)	-	-

■ロンドン相場(ドル)		
金(オンス)	2834.55	(▲ 46.25)
アンチモン99.65%(トン)	45000	- 49500
ビスマス99.9%(ポンド)	12.00	- 18.00
カドミウム99.99%(ポンド)	2.55	- 2.60
インジウム99.99%(キロ)	382.50	- 410.00
セレンウム99.5%(ポンド)	17.00	- 18.00
スポンジチタン99.5%(キロ)	14.00	- 14.00
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)	51.50	- 51.50
コバルトカソード99.8%(ポンド)	10.00	- 10.00
マグネシウム中国産99.9%(トン)	3800	- 3850
タングステンAPT(純分10キロ)	394.0	- 394.0
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	85	- 85

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)		
	(28日)	(3日)
相場	-	-
出来高	-	-
ドル建て価格	-	-
¥/M\$(OD)	33.713	33.713
M\$/US\$(OD)	4.468	4.459
採算円/キロ	-	-
US\$採算円/キロ	-	-

■LME在庫(トン)		
	在庫	増減
(2/27現在)	銅 262,075	▲ 1,375
	錫 3,725	▲ 25
	鉛 214,800	▲ 1,600
	亜鉛 164,425	▲ 425
	アルミ 521,200	▲ 4,050
	アルミ合金 1,580	-
	北米特殊アルミ合金 220	-
	ニッケル 194,964	1,674

■上海在庫(トン)		
	在庫	増減
(2/28現在)	銅 268,337	8,246
	アルミ 234,531	1,628
	亜鉛 79,391	▲ 5,874
	鉛 59,176	10,637
	ニッケル 30,915	▲ 2,310

■LMEプレマーケット(ドル)		
	先物気配	
(3/3)	銅 9,411.0	- 9,412.5
(5:00PM現地)	錫 31,315.0	- 31,400.0
	鉛 1,995.5	- 1,996.0
	亜鉛 2,827.0	- 2,828.0
	アルミ 2,625.0	- 2,626.0
	ニッケル 15,610.0	- 15,620.0

■上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込					
	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
3月限	76850	20620	23450	17140	126510
4月限	77010	20650	23490	17170	126800
前日比	▲ 30	75	▲ 65	15	1810
出来高	28440	15051	12305	5279	11895

※3日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(3月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1810	◎ 1845	亜鉛板0.3×3×7	680	680	V V F	
建築用0.3ミリ	◎ 1860	◎ 1895	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	◎ 1940	◎ 2045	給水管13ミリ	245	245	2C×2.0	120~123
銅管(ベース)	◎ 1870	◎ 2045	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1840	◎ 2015	鉛線3ミリ	405	405	3C×2.0	174~177
銅棒25ミリ	◎ 1720	◎ 1815	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◎ 1775	◎ 1860	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	40.9~43.3
銅線0.9ミリ	◎ 1800	◎ 1875	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	◎ 1680	◎ 1815	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	281~298
銅平角線	◎ 2000	◎ 2045	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1440	◎ 1465	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2158~2288
〃 0.3ミリ	◎ 1470	◎ 1495	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3342~3543
黄銅大板2×1×2	◎ 1590	◎ 1645	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5601~5938
黄銅管	◎ 1920	◎ 2035	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3367~3558
復水器用黄銅管	◎ 1890	◎ 2005	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4766~5037
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1185	◎ 1235	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◎ 1215	◎ 1265				3C×2	158-162
四角棒	◎ 1245	◎ 1295	貴金属(一般小口向け)			4C×2	212-217
鍛造用	◎ 1225	◎ 1275	白金(グラム)		◎ 5146	6C×2	305-311
ネーバル	◎ 1325	◎ 1375	パラジウム(グラム)		◎ 5109	7C×2	349-357
高力	◎ 1325	◎ 1375	金(グラム)		◎ 15338	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◎ 1625	◎ 1645	銀(キログラム)		◎ 170170	フェロマンガ2%以上炭素含有	149
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1825	◎ 1855				〃 その他	221.9
黄銅条1.5×100	◎ 1435	◎ 1480	レアメタル輸入価格	12月通関 (CIF)		フェロシリコン55%以上	228
リン青銅板一般用1.0ミリ	2510	2500	金属ケイ素(99.99%未満)		310	フェロクロム4%以上炭素含有	259
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2720	モリブデン酸化物		5564	フェロモリブデン純分60%以上	5287
リン青銅棒25ミリ	2570	2580	タンタル		89721	フェロバナジウム	2918
リン青銅線3ミリ	2990	3000	マグネシウム		390	フェロニッケル33%未満	486.1
洋白板一般用1.0ミリ	3220	3370	コバルト		4681		
〃 バネ用1.0ミリ	3270	3440	インジウム		20742	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	3月3日改定	銅合金地金	2月3日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6240	BC 1種	1475
2種	6240	2種	1855
3種	6200	3種	1950
4種	5595	6種	1650
5種	4635	7種	1735
7種	2495	YBSC 3種	1300
8種	2450	LBC 3種	1870
9種	1850	PBC 2種	1975



非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1460(3) 金 13,928(3)
 () 実施日 電気鉛 360(3) 銀 152,850(3)
 電気亜鉛 478(3) 錫(99.99%) 6,400(3)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (3月3日調べ) インジウム 大口~小口(99.99%) 55,000 ~ 63,000(1)

非鉄原料 (炉前材) 1トン以上外税持込		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場
				高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	◎ 1322	◎ 1322	電 気 銅	◎ 1429	◎ 1424	◎ 1431	◎ 1426
2 号 銅 線	◎ 1280	—	電 気 亜 鉛	◆ 447	◆ 441	◆ 447	◆ 441
上 銅 (新 切)	◎ 1293	◎ 1289	蒸 留 亜 鉛	◆ 435	◆ 429	◆ 435	◆ 429
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 1123	◎ 1122	再生ダイカスト亜鉛2種	◆ 375	◆ 369	◆ 375	◆ 369
並 銅	◎ 1235	◎ 1220	再 生 亜 鉛 (98%)	◆ 330	◆ 324	◆ 330	◆ 324
下 銅	◎ 1216	◎ 1191	電 気 鉛	340	337	340	337
銅 削 粉	◎ 1196	◎ 1191	再 生 鉛 1 号	322	312	323	318
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	327	325	328	324
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 957	◎ 968	錫 1 号	◆ 4800	◆ 4750	◆ 4800	◆ 4750
コ ー ペ ル	◎ 921	◎ 924	ア ン チ モ ン	7350	7300	7350	7300
黄 銅 棒 地	◎ 899	◎ 912	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2350	2300	2350	2300
黄 銅 削 粉	◎ 893	◎ 907	コ バ ル ト	4500	4200	4500	4200
並 黄 銅	◎ 860	◎ 841	セ レ ニ ウ ム	5300	5100	5300	5100
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 760	◎ 744	ビ ス マ ス	2200	2100	2200	2100
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 808	◎ 792	カ ド ミ ウ ム	950	900	950	900
黄 銅 鋳 物	◎ 865	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	420	400	420	400
山 送 り (55%)	◎ 500	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 445	◆ 441	◆ 447	◆ 443
上 青 銅 鋳 物	◎ 1047	—	アルミ二次地金 99 %	365	360	365	360
並 青 銅 鋳 物	◎ 1045	◎ 1037	〃 90 %	340	335	340	335
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 1040	—	アルミ二次合金ADC12	478	473	481	476
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 1030	◎ 1021	鋳 物 用 C2BS	503	498	505	500
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1322	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1895	◎ 1885	◎ 1925	◎ 1915
〃 (鋳 物)	◎ 1161	—	〃 6種	◎ 1615	◎ 1605	1615	1605
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 1079	◎ 1075	ハ ン ダ 錫 60 %	3785	3745	3805	3775
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 1091	◎ 1082	〃 50 %	3280	3230	3300	3270
新 切 亜 鉛	◆ 268	◆ 268	〃 40 %	2835	2775	2790	2760
ダイカストくず	192	192	減 摩 合 金 2 種	5635	5605	5640	5610
亜 鉛 ド ロ ス	171	181	〃 4 種	4915	4890	4920	4890
上 鉛	208	206	〃 7 種	1940	1890	1940	1890
電池素鉛ケース込	89	89	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	◆ 60	◆ 60	◆ 60
活 字 鉛	219	216	〃	〃 ダライ粉	◆ 45	◆ 45	◆ 45
新 切 アルミ 1 級	317	320	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		230	230	230
新 切 サ ッ シ 1 級	315	318	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		340	340	340
新 切 合 金 1 級	308	303	13クローム 新切		28	29	29
機 械 鋳 物 1 級	240	248	ハ イ ス 9種		165	165	165
ピ ス 付 サ ッ シ P	267	272					
合 金 削 粉 P	197	198					
込 ガ ラ P	160	161					
カ ン ・ バ ラ	252	245					

